

## 溶出試験

### クリアミン配合錠 A1.0

#### 溶出試験条件

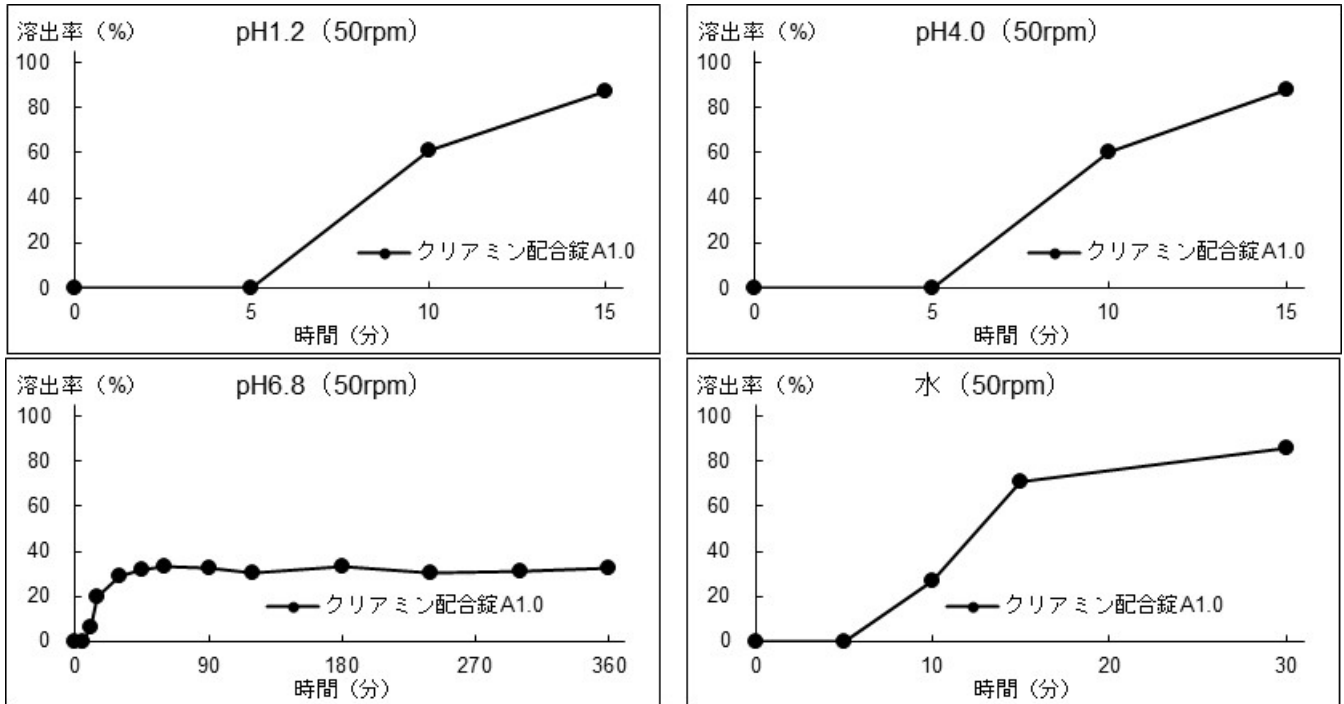
装置	日本薬局方 溶出試験法 パドル法	液量	900mL	温度	37±0.5℃
----	------------------	----	-------	----	---------

#### <エルゴタミン酒石酸塩>

#### 溶出試験結果

回転数	試験液	判定
50rpm	pH1.2	15分以内に平均85%以上溶出した。
	pH4.0	15分以内に平均85%以上溶出した。
	pH6.8	360分以内に平均50%以上溶出しなかった。
	水	30分以内に平均85%以上溶出した。

クリアミン配合錠 A1.0 は品質再評価における「エルゴタミン酒石酸塩 1mg, 無水カフェイン 50mg, イソプロピルアンチピリン 300mg 錠剤」の標準製剤

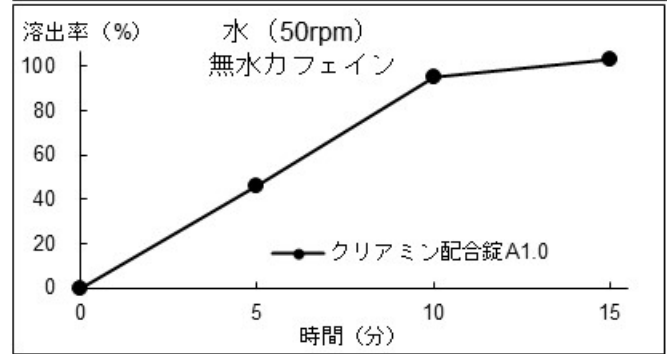
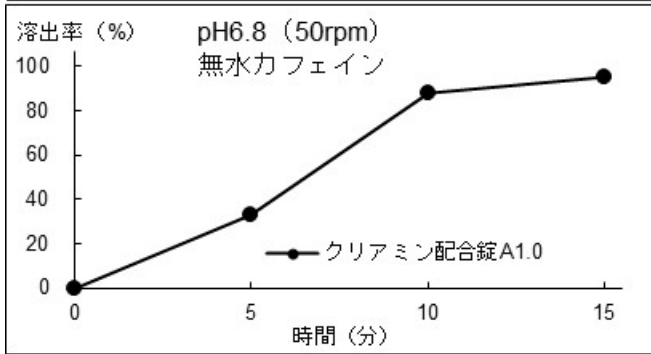
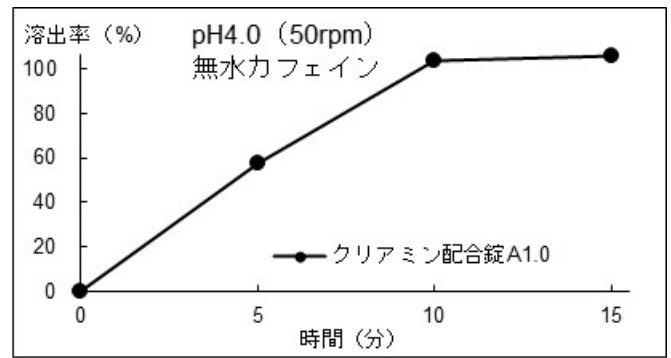
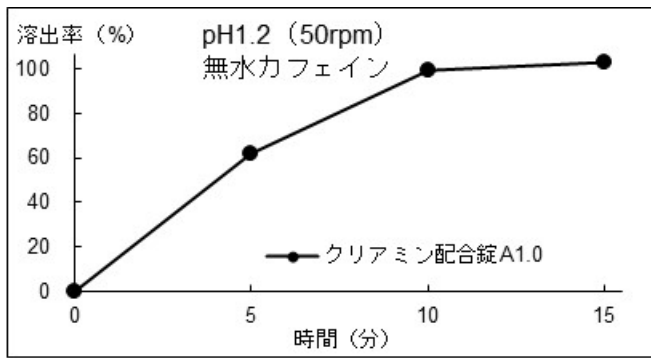


## <無水カフェイン>

### 溶出試験結果

回転数	試験液	判定
50rpm	pH1.2	15分以内に平均 85%以上溶出した。
	pH4.0	15分以内に平均 85%以上溶出した。
	pH6.8	15分以内に平均 85%以上溶出した。
	水	15分以内に平均 85%以上溶出した。

クリアミン配合錠 A1.0 は品質再評価における「エルゴタミン酒石酸塩 1mg, 無水カフェイン 50mg, イソプロピルアンチピリン 300mg 錠剤」の標準製剤



### <イソプロピルアンチピリン>

#### 溶出試験結果

回転数	試験液	判定
50rpm	pH1.2	15分以内に平均85%以上溶出した。
	pH4.0	15分以内に平均85%以上溶出した。
	pH6.8	15分以内に平均85%以上溶出した。
	水	15分以内に平均85%以上溶出した。

クリアミン配合錠 A1.0 は品質再評価における「エルゴタミン酒石酸塩 1mg, 無水カフェイン 50mg, イソプロピルアンチピリン 300mg 錠剤」の標準製剤

